

社協 そはら南部

【第5号】

支部だより

発行日——
平成 4 年 3 月 15 日
編集・発行——
社会福祉法人
各務原市社会福祉協議会
蘇 原 南 部 支 部

心豊かな福祉のまちづくり

心 と 心



各務原市社会福祉協議会
蘇 原 南 部 支 部 長

山 口 敬 司

社協蘇原南部の皆様、日頃は、支部活動に暖かいご支援ご協力を賜り、お陰様にて当初の計画を遂行出来ました事を慎んで感謝申し上げます。

さて平成二年は激動の年であり、平成三年は激震の年で過ぎました。国外へ目を向ければ、ベルリンの壁が無くなり、東ドイツにつづいてソビエト連邦がなくなっていました。又、地球上から冷戦や対決、或は戦争が無くなり、平和な世界に成りつつあります。そして、豊かな日本がこれから世界の発展途上国に物資と福祉（心）の援助をしていく事になります。又、国内ではバブル経済がはじけて景気が後退し始めました。これからの福祉活動が金、物の時代から福祉（心）の時代に成りつつあります。

福祉の心とは「愛する心」「思いやりの心」「美しい心」「助け合いの心」等々があると思います。これから三十年後の高齢者の数は今の二倍になると計算されています。国・自治体等においては、将来にそなえ、病院、老人施設等の整備が着々と進められて居ります。

これからは、子どもから大人までみんなが福祉の心を心として培って行かねばならない時代です。幸い蘇原第二小学校では二、三年前から児童達に福祉活動に積極的に参加するよう指導されています。「自分だけ良ければ」の時代も遠くなっていくでしょう。

老いも若きも「心と心」でお付合いをして、蘇原南部のみなさんがより健康で、より幸せな人生を送られることを祈願し、ご挨拶と致します。

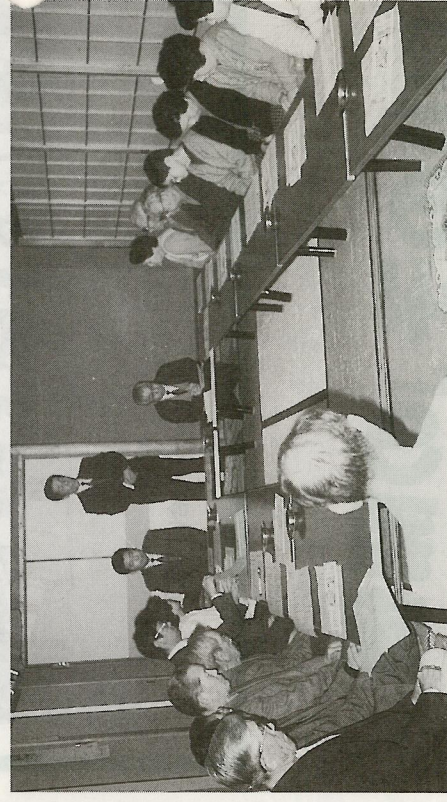
ひとり暮らし 老人をかくむ会

社協蘇原北部、南部支部共催で「東洋健康ランド」にて「ひとり暮らし老人をかくむ会」を開きました。お年寄りの方々30余名と社協役員、民生委員の参加を得て行い、ゆっくりと温泉に入り、ゆったりとした気分でお年寄りの方々のいろいろな話を伺い乍ら、又唄（カラオケ）を唄い、楽しいひとときを過しました。皆様、御満足の様子でした。



11月2日
東洋健康ランド

ともだちの輪を広げて和やかに食事を楽しむ



“介護上の悩みや方法、技術等いつでもご相談を”と挨拶される北川社協事務局長

「歳末たすけあい」福祉座談会

蘇原北福祉センターで、社協蘇原北部、南部支部共催にて、ねたきり老人介護者の座談会を開催致しました。市保健予防課の保健婦を講師とし、ねたきり老人に対する介護講習をうけました。



柿沢日子一優勝

第9回蘇原南部支部

クロッケーゴルフ大会

◆蘇原第二小学校校庭 / 8月11日 AM7:00~

蘇原第二小学校校庭にて午前7時より、クロッケーゴルフ大会が開催された。蘇原南地区より大勢のお年寄の参加を頂き、盛大に行う事が出来ました。 総参加人員14チーム、93名。



社協会員・会費募集について話し合われる社協役員

福祉座談会

社協 会員費 募集について

◆蘇原福祉センター / 7月28日 PM6:30~

第26回 蘇原第二小学校下 市民大運動会

蘇原第二小学校校庭

9月22日

AM8:30~



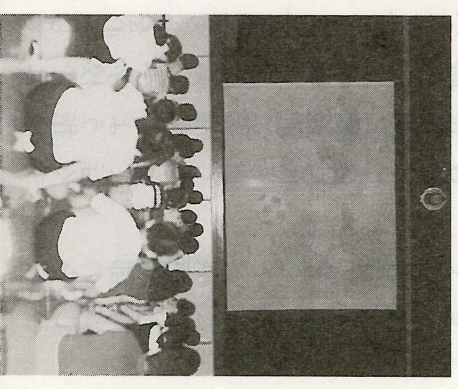
おばあちゃんとお兄くん「転でこまリころがし」



地域で大きく育てましよう『いたわり合いの愛の芽を』

「夏のページ」 福祉映画会

◆蘇原第二小学校体育館
7月30日 / PM 7:20~



映画を楽しむ子どもたち

子どもフエスデイバル

に参加！

蘇原第二小学校
校庭（8月18日）

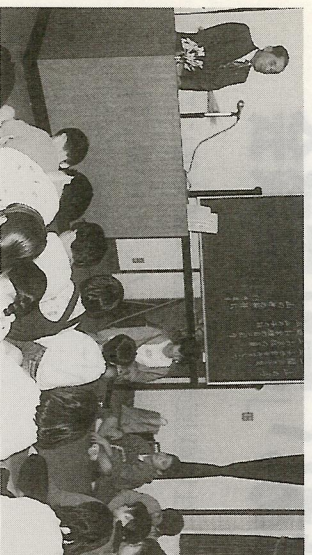
◆お母さんと
いっしょに参加
（創作コーナーにて）



（竹馬コーナーにて）



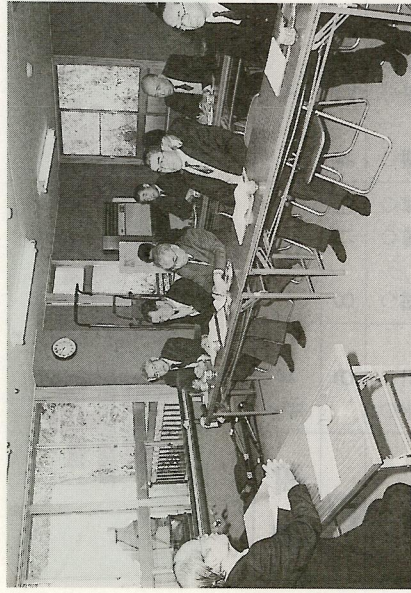
「山の子」の開催



山の子に参加して
十月二十七日、日曜日に山の子
がありました。四年生は今年、始
めるの参加です。
集会場に六軒の子ども会の子が
集まりました。
会長さんの話を聞いて山の子は、
昔からある行事だということを知
りました。話が終わり山の神様に
お供えに行きました。神明社境内
の一番すみに「山神」と書いた
石がまつてありました。古い繩
と新しい繩と取り替え、いわしと
おもちを供えました。山の神様が
とても喜んでいようでした。
集会場にもどって来ると机がな
らべてありました。ごはんの中に
はしを丁形に供えて、食べる
あいさつをして食べました。
とてもおいしかったです。
また、不思議な行事でした。
来年も参加したいと思ひ
ます。

光の園を訪ねて

蘇原南部支部 副支部長
川 島 森 夫



園長 壺坂先生から特老について勉強する役員

一月二十日、私達社協蘇原南部支部及び事務局一行は、特別養護老人ホーム「光の園」を見学した。小高い丘の上に瀟洒な二階建ての建物が並ぶ施設は昭和六十年七月一日、社会福祉法人として岐阜市三輪に（収容定員五〇名（現在八〇名）園長壺坂国三氏）安心とやすらぎを生むホーム」と

して誕生。目下岐阜県下、岐阜地区の中核として施設の機能を提供すると共に、近年は重度痴呆性老人問題で、積極的に対処している。また高令化、核家族化の進む中で複雑多岐な老人問題が多発している折「福祉は愛なり」を原点に一人ひとりが生きる喜びを味わい、自立を助ける施設として「神を敬い隣人に仕える」聖書の教えに忠実なホームづくりを目指している。特に職員の資質の向上や熟練したマンパワー育成に努めると共に、他の市町村の開所間近いデイサービスセンター。特別養護老人ホーム（各務原市つつじ園）の職員及びホームヘルパーの研修に応え、運営方法や介護技術指導等

を提供して来たと聞くが正に崇高な福祉の精神に外ならないと、深い感銘を覚えた。特に各務原市は十名の入所者の他に、デイサービスセンター、ショートステイ、或いは、つつじ園開園に際し、一方ならぬお世話になり、ここに慎んで感謝を申し上げ報告に替えます。



安心して入浴できる最新式浴槽

福祉体験作文



車イスを体験する
蘇二つ子たち

車いす体験学習をして

蘇二小四年 堀 誠

障害者の人が使っている車いす体験学習をして、とてもよかったと思います。なぜかという、今まで、車いすに乗っている人たちの様子をテレビなどで見ていましたが、

「なんだ、車いすに乗ってただ、手で回しているだけじゃないか。楽なものだな。」

と、簡単に考えていたからです。でも、実際に乗ってみたり、押してみると、車いすを動かすことがどんなにむずかしくたいへんなことなのかがよくわかりました。障害者の人たちは車いすを利用するために、ぼくたちには、考えられないほどの苦労や努力をしてみえるのです。

これからは、この体験を生かし、町や駅などで車いすに乗っている人を見かけたり、困つてみえたら、はずかしがらないで、

「こんにちは、手伝います。」と、声をかけたいと思います。

盲導犬とふれ合つて

蘇二小三年 丹 羽 久 恵

目の不自由な亀山さんと、盲導犬ベージーが来るのを、楽しみにしていました。入江ようしてみえた時の亀山さんと、ベージーは、本当に息が合っていて、あぶない所は、きちんとよけたりしてあんなにしていました。

盲導犬ベージーは、亀山さんの目のかわりなんだから、すごく大切なやく目をもっているんだなつと、思いました。人間は、盲導犬を大事にし、盲導犬は、主人をまもるから役立つのです。盲導犬は、死ぬまで主人をまもつてかつやくしていくのでしょう。

亀山さんも、つらい時があつても、ベージーとともにがんばつてほしいと思います。わたしも、もし亀山さんのように不自由な人に会ったら、わたしのできる事で親切にしてあげたいと思いました。

蘇原第二小 車イス二台寄贈

蘇原第二小学校児童会は、一月十三日市社会福祉協議会へ車イス二台寄贈されました。

同校は今、福祉活動が活発に行われ、児童たちは体で体験しながら福祉の心と芽をはぐくみ、地域に大きく広げていただいております。



亀山さんといっしょに盲導犬を体験する蘇二つ子

平成3年度支部業務報告

年月	年	月	日	活動内容
3年	4	1	2	3
4年	1	2	3	4
5年	1	2	3	4
6年	1	2	3	4
7年	1	2	3	4
8年	1	2	3	4
9年	1	2	3	4
10年	1	2	3	4
11年	1	2	3	4
12年	1	2	3	4
13年	1	2	3	4
14年	1	2	3	4
15年	1	2	3	4
16年	1	2	3	4
17年	1	2	3	4
18年	1	2	3	4
19年	1	2	3	4
20年	1	2	3	4
21年	1	2	3	4
22年	1	2	3	4
23年	1	2	3	4
24年	1	2	3	4
25年	1	2	3	4
26年	1	2	3	4
27年	1	2	3	4
28年	1	2	3	4
29年	1	2	3	4
30年	1	2	3	4
31年	1	2	3	4
32年	1	2	3	4
33年	1	2	3	4
34年	1	2	3	4
35年	1	2	3	4
36年	1	2	3	4
37年	1	2	3	4
38年	1	2	3	4
39年	1	2	3	4
40年	1	2	3	4
41年	1	2	3	4
42年	1	2	3	4
43年	1	2	3	4
44年	1	2	3	4
45年	1	2	3	4
46年	1	2	3	4
47年	1	2	3	4
48年	1	2	3	4
49年	1	2	3	4
50年	1	2	3	4
51年	1	2	3	4
52年	1	2	3	4
53年	1	2	3	4
54年	1	2	3	4
55年	1	2	3	4
56年	1	2	3	4
57年	1	2	3	4
58年	1	2	3	4
59年	1	2	3	4
60年	1	2	3	4
61年	1	2	3	4
62年	1	2	3	4
63年	1	2	3	4
64年	1	2	3	4
65年	1	2	3	4
66年	1	2	3	4
67年	1	2	3	4
68年	1	2	3	4
69年	1	2	3	4
70年	1	2	3	4
71年	1	2	3	4
72年	1	2	3	4
73年	1	2	3	4
74年	1	2	3	4
75年	1	2	3	4
76年	1	2	3	4
77年	1	2	3	4
78年	1	2	3	4
79年	1	2	3	4
80年	1	2	3	4
81年	1	2	3	4
82年	1	2	3	4
83年	1	2	3	4
84年	1	2	3	4
85年	1	2	3	4
86年	1	2	3	4
87年	1	2	3	4
88年	1	2	3	4
89年	1	2	3	4
90年	1	2	3	4
91年	1	2	3	4
92年	1	2	3	4
93年	1	2	3	4
94年	1	2	3	4
95年	1	2	3	4
96年	1	2	3	4
97年	1	2	3	4
98年	1	2	3	4
99年	1	2	3	4
100年	1	2	3	4

生活問題など
お悩みの方お気軽に
べい相談ください。

民生・児童委員	住	所	電 話 番 号	担 当 地 区
五 島 賢 司	蘇原三柿野町299の138	自82-0665・工70-5116	三柿野町東 駅前西・月丘団地	
藤 澤 昌 子	蘇原菊園町1丁目88の1	82-3740	駅前中、駅前東	
丹 羽 千 鶴	蘇原栄町1丁目35	82-6582	六軒町東第1・三柿野官舎	
高 橋 光 江	蘇原三柿野町2丁目22の5	83-1292	六軒町東第2	
金 武 み ち 久	蘇原六軒町2丁目14	82-5530	六軒町中第1・六軒町中第2	
丹 羽 洋 介	蘇原六軒町3丁目37	自89-0617・工89-0837	六軒町西第1	
川 島 美 代 子	蘇原三柿野町97003	82-0659	六軒町西第1	
梅 村 貞 子	蘇原六軒町4丁目100の10	71-2553	ナビタウシ	
眞鍋とさ久	蘇原緑町4丁目4	82-6568	六軒町西第2	
石 田 善 郎	蘇原柿沢町1丁目14の2	82-1025	六軒町西第3	
伏 見 明	蘇原希望町1丁目31の2	82-5101	村雨希望町第1	
長 尾 清 子	蘇原村雨町2丁目56の2	83-1878	村雨希望町第2	
金 武 建 吾	蘇原旭町2丁目68	82-1061	柿沢町第1、柿沢町第2	
清水喜代子	蘇原菊園町3丁目23	82-1008	柿沢町第3、柿沢町第4	
高 木 武 雄	蘇原吉新町2丁目29	82-1534	吉新町西	
加 藤 匡 子	蘇原旭町4丁目10の43	82-8871	旭町1、2、3、4	
山口きみ子	蘇原沢上町3丁目34	82-0579	旭町5、6、7、8	
山 田 亨 弘	蘇原旭町3丁目42の1	83-6913	旭ヶ丘	

平成3年度各務原市社会福祉協議会蘇原南部支部役員

[illegible][illegible]

武杉小西佐今河北井棚山山加高長伏梅川丹金高丹藤五渡小村河安川五棚堀白村金藤石大淺丹兼山五樽山口田足岩石田淺真清金小植広金川口
市山川村守尾合川川橋田口藤木尾見村島羽武橋羽沢島辺山合田瀬十橋江木瀬武原井沼野羽松田嵐崎口立井田野鍋水井川野井武鳥口
広鉄敏敏康泰知正玲寿亨き匡武清貞美洋みち江鶴子治治雄要薰等徹夫夫昇博弘義也進昇市昇之夫雄生之豐憲子郎男達きよ子清茂雄延吾夫司
美男郎行史造治二子夫弘子子雄子明子子介あ

人

10,999人

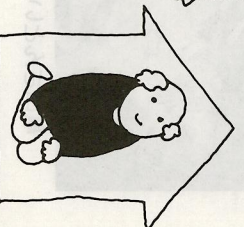
(男5,457人
女5,542人)



■「人暮らし老人」

84人

(老人人口の8.5%)



数字で見る蘇原南部

■老人人口

(65歳以上)

986人

(人口の8.96%)

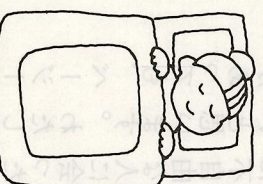


■ねたきり老人

(65歳以上)

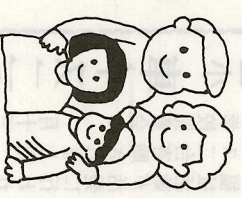
20人

(老人人口の2.0%)



■ 在庫数

3,499 世帯



■「世帯人員」

3.14人

社協 そはら南部 支部だより

発行日 平成 3 年 3 月 15 日
編集・発行 社会福祉法人
各務原市社会福祉協議会
蘇 原 南 部 支 部

心豊かな福祉のまちづくり



第二回「ひとり暮らし老人をかくむ会」開催

稲田園 一二月三日

〔第四号〕

心の時代にむけて...

各務原市社会福祉協議会 蘇原南部支部長 川島森夫

蘇原南部の皆様、平成二年度社協蘇原南部支部活動に暖かいご支援ご協力を賜わりお陰をもちまして当初の事業計画を遂行出来ました事に慎んで厚く感謝申し上げます。

さて、平成二年は激動の年で過ぎました。国外にあつては中東の湾岸危機、ソ連のペレストロイカの泥沼化、国内にあつてはバブル経済の真価が問われ、今後の動向に目を離す事は出来ない厳しい年でありました。今こそ物の豊かさより心の必要性を求められる時機にあり、多くの福祉問題を捉え、取り組んでいくのが90年代の課題であります。

二十一世紀の本格的な高齢化社会に備えて、今回法改正が行われ「高齢者保健福祉推進10ヵ年戦略」により、平成二年度から平成五年度にかけて、段階的に施行される改正内容の最たるものは市町村の役割を重視し、それにより県から市町村に特養施設の入所決定権が移り、従来の在宅福祉サービスに次いで、施設福祉サービス・老人保健事業も市町村主体で取り扱うことになり、本市も今年七月から開設される社会福祉法人「各寿会」による「つつじ苑」でデイサービスセンター、ショートステイも併設される事は誠に朗報であります。市社協・支部社協とも増大する住民の福祉ニーズに取り組む事は一層肝要であると思います。蘇原南部支部では、蘇原第二小学校が引き続き福祉協力校として指定を受け、中学生ともどもふるさと祭り、市民運動会、地域社会に積極的参加をいただきましたが、平成二年度には、少年を巡る環境浄化の重点地区として二カ年にわたって国から指定を受け、青少年の健全育成には支部として更に意を強くした次第です。また、今年は独り暮らし老人を囲む会、寝たきり老人介護者との福祉座談会等では、南北両支部合同で開催出来たのも、今まで味わい得なかった感触が得られ、大変収穫があつたと思います。今後とも地域に根ざした支部社協として明るく、住みよい町づくりを目指して前進することを願い、皆様方のご清祥をご祈念申し上げ、ご挨拶いたします。

成2年度支部社協活動をふりかえって



豊かなふれあいを求めて

ご開催 9月23日
蘇原第二小学校

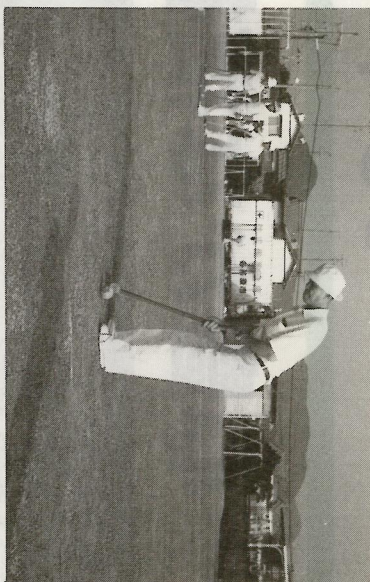


リ輪がひろがりました。

早朝よりいっしょに汗をかきました！

同フロアゴルフ大会 2-8/28 長森西支部

順位	1回	2回	合計	順位
1	佐々木 隆	94	94	1
2	佐々木 隆	97	97	2
3	佐々木 隆	97	97	3
4	佐々木 隆	97	97	4
5	佐々木 隆	97	97	5
6	佐々木 隆	97	97	6
7	佐々木 隆	97	97	7
8	佐々木 隆	97	97	8
9	佐々木 隆	97	97	9
10	佐々木 隆	97	97	10
11	佐々木 隆	97	97	11
12	佐々木 隆	97	97	12
13	佐々木 隆	97	97	13
14	佐々木 隆	97	97	14
15	佐々木 隆	97	97	15
16	佐々木 隆	97	97	16
17	佐々木 隆	97	97	17
18	佐々木 隆	97	97	18
19	佐々木 隆	97	97	19
20	佐々木 隆	97	97	20



8月12日

支部主催
第8回
クワッケーゴルフ大会

川島支部長より優勝杯の授与
優勝 三東駅前チーム

「む会」の開催

民生委員協議会の合同によ



目標のどを披露されるお年寄り



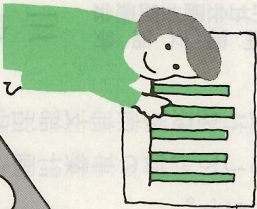
岐阜市社会福祉協議会長長森西支部
11月26日 (岐阜老人ホーム)

先進地視察
研修実施

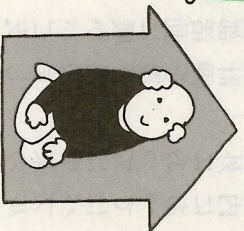
長森西支部で、今取り組みでおられる“福祉のまちづくり”
のお話をしていただき、大変勉強になりました。

数字で見る蘇原南部

■人口
11,087人
(男 5,700人
女 5,387人)



■1人暮らし老人
76人
(老人人口の7.9%)



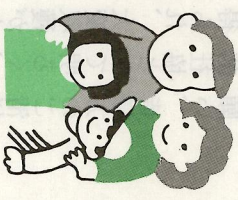
■老人人口
(65歳以上)
963人
(人口の8.7%)



■ねたきり老人
(65歳以上)
19人
(老人人口の2.0%)

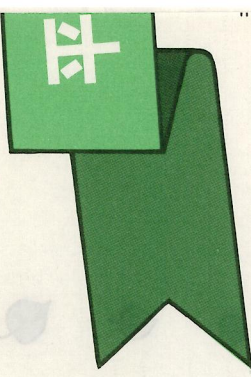


■世帯数
3,373世帯



■1世帯人員
3.29人

平成2年度支部事業報告



市民運動会盛大に



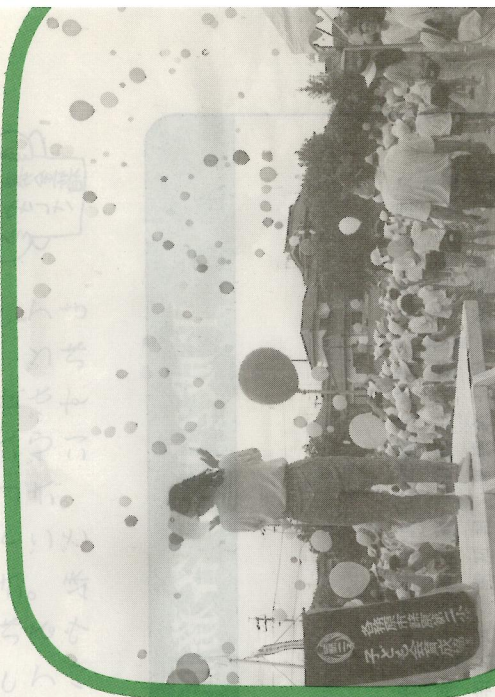
スポーツを通して、地域のふれあい

「ひとり暮らし老人を囲

今回は蘇原北部及び蘇原南部両支部ならびに開催されました。 11月2日



楽しいひとときを過ごされたお年寄たち



皆の夢風船が高く飛んでいけ！

月	日	活 動 内 容	月	日	活 動 内 容
4	24 8	○予算書、年間活動計画の立案 ○三世代ふれあい桜まつり共催 ○第一回理事・監事会	10	27 13 14	○共同募金、歳末助け合い募金の推進 ○ふるさと祭りに参加 ○第三回理事・監事会
5	9	○社協蘇原南部支部総会	11	26 28 11	○ひとり暮らし老人をかくむ会 ○地域子ども会行事に参加 （青少年育成山の子） ○市民清掃の日に参加 ○第四回理事・監事会 ○先進地視察研修会
6	21 6	○蘇原第二小校下青少年育成推進会議 ○地域リーダー研修会に参加	12	13 11 1	○各務原市社会福祉大会に参加 ○交通安全運動に参加 ○蘇原北部南部地区民生委員協議会合同福祉座談会
7	31 28 25 22	○市民清掃の日に参加 ○第二回理事・監事会 ○福祉映画会(250人参加) ○福祉座談会(社協会員募集についで)	1	19 16	○第五回理事・監事会 ○環境浄化重点箇所巡回
8	19 12	○社協会員募集の推進 ○蘇原南部支部老人クワッケーゴルフ大会 ○子供フェスティバルに共催	2	23 23	○環境美化に協力(みかど設置) ○第六回理事・監事会 ○ひとり暮らし老人を囲む会
9	23 22 9	○第九回福祉フェスティバルに共催 ○青少年育成推進大会に参加 ○蘇原第二小校下市民運動会	3	21 14 13	○蘇二小校下青少年育成推進会議 ○蘇原南部支部総会 ○戦没者慰霊祭に参加 ○地区敬老の集いに参加



「山の子」の開催

11月3日



六軒子ども会では、自治会と連携を取り、「山の子」を復活し、ふれあいの場としております。

楽しい地域参加

各務原市社会福祉協議会 蘇原南部支部福祉推進員 岩井純子

平成二年度より、福祉推進員が全市の各支部に設置され、支部のお手伝いをさせていただいております。

初めての活動で私は、何も出来ず迷ってはかりですが支部長様はじめ、諸役員の方々の御指導のおかげで無事一年が終わろうとしております。

初めて参加させていただいた「ひとり暮らし老人を囲む会」では、とても明るい元気な方が多く、大変うれしく思いました。これも地域の方々の心配りがよく行き届いているからでしょう。

私はこの一年、地域のボランティア、民生委員、老人会、自治会の皆様と共に活動して感じたことは、小さな力でも大勢の方々と力を合わせ、協力し合えば大きな力となって私たちの地域が、より住みやすく、みちたりの生活環境の町になってゆくのではないかと思います。

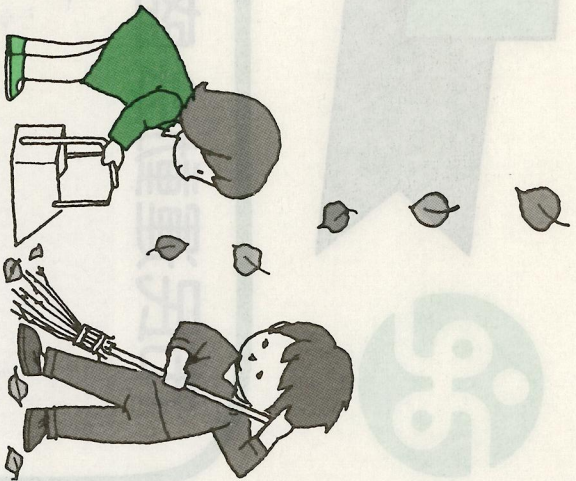
一度しかない人生なので、社会参加をしながら楽しく、力いっぱい生きていきたいと思ひます。

地域が育てる
子どもたち

蘇原第二小学校下
育成協議会会長
吉居 貴美子

本年度蘇二小校下育成協議会（子ども会）の会長といふ大役を、何もわからなままにお引き受けて、早や一年余りが過ぎようとしております。何かと迷惑をおかけしておりますが、地域の関係者の方々の暖かいご理解とご協力を得まして、今日まで無事過すことができてましたことを本当に喜んでおります。

多くの子ども達や、育成会、地域の方々と数々のイベントを体験しながら、私自身勉強することばかりです。その中でも、一番に感じております事は、家庭では家庭教育、学校では学校教育、子ども会では、社会教育という事です。子どもが成長していくのにとっても大切なこの二つの教育の中でも、特に子ども会の社会教育は、いろいろな立場で多くの地域の人達とのかかわりを持っている。子どもが社会に出ていくためのとてもよい勉強の場だと思っております。保護者の方々にもその点をよくご理解いただき、子ども会行事には出来るだけ多くの子ども達を参加させていただいて、“子どもの手による子ども会”を発展させて欲しいと願っております。私自身ながら、一生懸命努力していきたいと思っております。



福祉社作文紹介

蘇原第二小學校兒童

菊を届けて



六年酒井節子

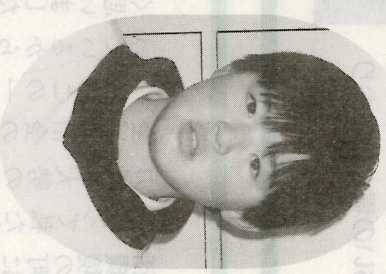
毎年六年生になると私達蘇二小では、大輪福助という菊を育てます。今年は、一人一鉢でなく、二鉢ずつ育てて地域のお年よりの方々に届けることになりました。

私達の班は、河嶋さんというお
ばあさんに菊を届けました。はじ
めはどんなおばあさんかなと、不
安でしたが、私達が菊を渡すと、
とても喜んでくれました。

班の子と一緒に少したったある日、おばあさんの家へ行きました。届けた時は、つばみだつた菊がとも大きくりつばに花が開いていたので、私達もとてもうれしくなりました。そしてその家で、おばあさんの子供の話などいろいろ聞かしてもらいました。今でも、年賀状を出したりしています。おばあさんからの年賀状には、菊はかれたけど芽が出てきているということでした。

今、おはあさんは、独り暮らしですが、とても元気です。これくらいも元気で長生きしてほしいなあと思います。

やれしを募金活動として



五年 杉山和佳子

私達、蘇二小児童会では、朝のあいさつ運動といつしよに、十一月十九日から一週間ほど「やさしさ募金」という募金活動をしました。私は委員ですが、少しずつ寒くなつてきてゐるので、いまだが、委員会の時間、先生に「なきけは人のためならず」といふことを教えていただいたので、だんだんとやる気がわいてきました。毎朝、門に立つていて、あいさつ当番といつしよに「おはようございます。やさしさ募金おねがいします」と言つてやつていると、かんの中に入れてくれるやさしい人がいっぱいいました。私は、大きな声で「ありがとうございます」とお礼を言いました。みんなが、入れてくれるたびに「チャリーン」と音がし、音がすると、これ一まい一まいで、どれだけの人が助かるのかとつても



平成2年度各務原市社会福祉協議会蘇原南部支部役員紹介

支	副支部長	川島	金井	金井	武建	廣延	吾	清	夫	森
理	理事會計	小植	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
監	事	清水	鍋代	野井	金井	利建	延	吾	清	夫
事	事	淺野	鍋代	野井	金井	利建	延	吾	清	夫
相	議談役	石井	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
福	推進員	岩井	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
評	議員	中島	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
馬	場	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
山	口	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
小	船	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
林	田	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
山	口	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
兼	松	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
矢	松	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
淺	島	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
增	富	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
金	雷	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
村	田	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
白	武	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
木	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
堀	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
堀	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
五	三	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
後	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
藤	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
安	三	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
河	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
合	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
田	三	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
中	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
山	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
口	三	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
渡	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
五	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
藤	三	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
丹	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
高	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
金	三	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
丹	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
武	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
羽	三	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
川	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
島	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
美	三	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
代	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
貞	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
見	三	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
長	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
尾	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
高	三	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
加	光	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
山	順	昭敏	野井	金井	利建	延	吾	清	夫	森
口	三	昭敏	野							